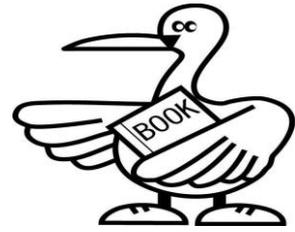


きいぶ



平成25年(2013年)9月 第85号

平塚市図書館

平塚市の友好都市～花巻市・高山市・伊豆市

平成25年2月、平塚市と静岡県伊豆市が友好都市提携を結びました。これを記念して、平塚市美術館・博物館・中央図書館が連携し各種イベントを開催します。そこで今回のきいぶでは、平塚市の友好都市について特集します。

現在、平塚市は下の3つの友好都市と、様々な形で交流の輪を広げています。

岩手県 花巻市

【人口】101,438人

【面積】908.32km²

【観光】早池峰国定公園、花巻温泉郷、
県立自然公園、宮沢賢治記念館

【特産】米、雑穀、りんご



平塚市

静岡県 伊豆市

【人口】34,202人

【面積】363.97km²

【観光】修善寺虹の郷、サイクルスポーツセンター、天城山

【特産】わさび、しいたけ、白びわ



岐阜県 高山市

【人口】92,747人

【面積】2,177.67km²

【観光】古い町並、高山祭屋台会館、
飛騨高山美術館、高山陣屋

【特産】飛騨牛、トマト、ほうれんそう



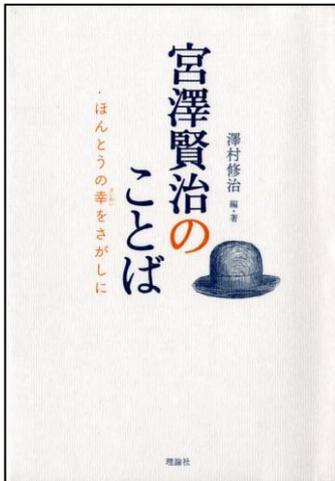
注：人口などの情報は『都市データパック 2013年版』（東洋経済新報社）から抜粋
写真提供はそれぞれ花巻観光協会、飛騨高山写真ライブラリー、伊豆市観光情報HPから

中央図書館の各フロアでは、友好都市関連の本や資料を展示します。

(展示期間は平成25年10月1日(火)～11月30日(土)まで)

友好都市にちなんだ本の一部をご紹介します。

- ◎『宮澤賢治のことば～ほんとうの幸をさがしに～』 澤村 修治／編著 理論社
[所蔵館：中央 分類：一般・917]



花巻市が生んだ童話作家・宮澤賢治。その作品や手紙の中から、賢治ならではの表現を集め、あわせて関連したエピソードを紹介しています。花巻農学校で教鞭きょうべんをとっていた頃の様子もたくさん書かれています。生徒が賢治につけたあだ名は「アルパカ」だったそうですよ。

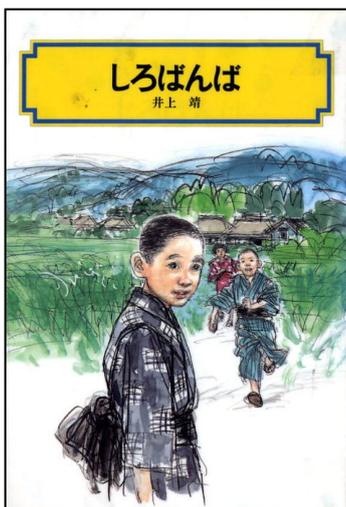


- ◎『キューポラのある街』 早船ちよ／著 けやき書房ほか



[所蔵館：中央・北・西・南 分類：児童・913]
キューポラとは、鉄の溶解炉のこと。物語の舞台は埼玉県川口市ですが、著者の早船ちよさんは高山市出身です（高山市内に文学碑が建立されています）。貧しい中でも夢を抱いてたくましく生きる少女・ジュンの姿が、力強く描かれています。出版（1961年）の翌年に吉永小百合さん主演で映画化され、大ヒットしました。

- ◎『しろばんば』 井上靖／著 偕成社ほか



[所蔵館：中央・北・西・南 分類：児童・913]
大正初期の伊豆湯ヶ島の山村で、おぬい婆さんと2人で暮らす洪作は、さまざまな人とのかかわりの中で、日々成長をしていきます。100年近くも昔の生活が描かれているにもかかわらず、洪作の子どもらしい言動や感情に、自分の幼い頃を思い出し、どこか懐かしさを感じることでしょう。
作者・井上靖の自伝的な作品でもあります。

平成24年度イベント報告 その2

前号に引き続き、24年度に図書館で開催された行事の一部を、報告します。

一日図書館員



7月下旬～8月下旬、毎年恒例の一日図書館員が4館で開催され、計25回、186人の小学生にご参加いただきました。

カウンターでの貸出・返却や、しらべものクイズに皆さんがんばってくれました。利用者の皆様には、カウンターなどでのご協力ありがとうございました。



市民の図書館体験

平成23年度に初めて開催し、好評だった「市民の図書館体験」を、11月に開催しました。

多くの方にご参加いただけるよう、一日コースと半日コースに分け、土日を含む5日間の日程の中から選んでお申込みいただく形にしました。抽選で計26人の方にご参加いただきました。普段は入れない書庫内の見学や、図書館ホームページの使い方を中心に体験していただきました。

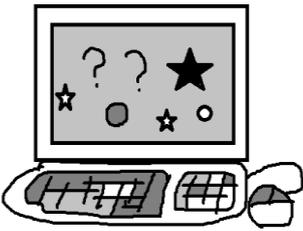
今年度（平成25年度）も開催予定です。詳細は広報ひらつかや図書館ホームページ等でお知らせします。大勢のご参加をお待ちしております。



ご意見ありがとうございます

図書館内に設置している意見箱にいただいたご意見と、図書館からの回答を紹介します。

ご意見	回答
中央館で閉館30分前に始まる音楽をやめてほしい。今、何時なのかは手許の時計で誰でも解っていることであり、「早く帰れ」とせかされているようで、不快だ。	ご要望をいただき検討しました結果、中央館では閉館の30分前に一度アナウンスし、その後閉館10分前にアナウンスし、音楽を流す方法に変更しました。音楽を完全に止めると、時計をお持ちでない方や時間に気づかない方もいらっしゃいますので、閉館前の10分間はお知らせとして音楽を流しています。ご理解くださいますようお願いいたします。

ご意見	回 答
<p>館内で新聞を閲覧する時、1ヶ月分の新聞を独占して、読んでいないものまで片方の手にがっちりつかんで長時間放さない人がいる。</p>	<p>新聞の当日号や、当月分は閲覧される方が多いため、ご案内する際は1種類ずつ、適度な量をお持ちいただくようお願いしています。また長時間同じ方が利用されていて、他の方がお待ちの場合にはお声かけしています。どうぞお互い譲り合ってのご利用をお願いいたします。</p>
<p>西図書館の絵本コーナーで、あ行やか行の本が置いてある場所を探すのに時間がかかりました。</p> <p>各図書館に個室があれば、もっと快適に本を読んだり、CDを聴いたり、DVDを視聴でき、有意義に過ごせると思います。</p>	<p>(書架について) 絵本が探しづらかったとのことで申し訳ございません。書架がいっぱいで置くスペースに苦慮しております。棚に表示を出す等、見やすく工夫をいたします。</p> <p>(個室について) 各図書館に閲覧席を用意していますが、個室については、各館ともスペースが確保できないこと、安全面の管理が難しいことなどから、設置は困難と考えます。</p>
<p>高齢社会に向け、大人のための文化的な催しを実施して頂きたいです。例えば上質の映画を上映して下さると、映画館に行きづらい高齢の方などの助けになるのではないのでしょうか。</p> <p>また、ネットでの情報検索や収集が図書館で可能になるよう、ご検討ください。</p> 	<p>(映画会について) 中央館では、映画会を毎週日曜日に開催しています。第3日曜日は「一般映画会」として、大人の方も楽しみいただける映画を上映していますので、ぜひご来場ください。また、「市民の図書館体験」として、大人を対象にしたイベントを始めました。今後も幅広い年齢層の方に図書館を楽しんでいただけるよう、工夫してまいります。</p> <p>(情報検索について) 市内全ての図書館に、インターネット検索が可能な市民情報端末が設置されています。(メールやサイトへの書き込み、パスワード等が必要な作業はできません。また有害サイト等に接続できないよう設定しています。) 混み合っているとお待ちいただくこともありますが、どなたでもご利用いただけます。カウンターでお尋ねください。</p>

中央図書館
〒254-0041
浅間町 12-41
Tel 0463-31-0415
Fax0463-31-9984

北図書館
〒254-0013
田村 3-12-5
Tel 0463-53-1232
Fax0463-53-1261

西図書館
〒254-0911
山下 760-3
Tel 0463-36-3555
Fax0463-36-7230

南図書館
〒254-0813
袖ヶ浜 20-1
Tel 0463-21-3080
Fax0463-21-5181

ホームページ: <http://www.lib.city.hiratsuka.kanagawa.jp/>

メールでのお問合せは、ホームページの中にある「お問合せ」のフォームでお送りください。

きいぷ 85号 編集・発行 平塚市中央図書館 発行日 平成25年9月1日